

2015 年第 2 回日本地球化学会評議員会 議事録

日時:2015 年 6 月 26 日(金)~7 月 6 日(月)

方法:メール会議

1. 審議事項

1.1. 日中シンポジウム開催について

- ・ 9 月 24 日に北京で開催することが承認された。
- ・ 日本側の講演者について、候補者を打診中である。
- ・ 会員 ML に参加呼びかけをアナウンスし、庶務が参加人数の把握を行うこととする。
- ・ 講演者の旅費が必要な場合、航空券代は学会から支給することとなった。

1.2. 評議員選挙の電子投票システム導入について

- ・ 選挙管理委員会を中心に、来年の年会までに選挙細則の変更を含めて検討することとする。
- ・ 今回の投票で従来の投票方式は終了し、ウェブ投票に移行することを、次号の地球化学ニュースに掲載し、周知する。その際、ウェブ投票できない人には連絡してもらい、郵送で対応することとする。

1.3. 「終身会員」設立に関する提案(会員幹事)

- ・ 会員費 85,000 円について、承認された。
- ・ 移行に伴う減額優遇規定について、2016 年 12 月 31 日までに 60 歳以上の正会員(シニア会員)が終身会員に移行する際に適用されることとし、減額優遇措置の期間は 2015 年 12 月 1 日~2017 年 1 月 31 日までとすることが承認された。
- ・ 「地球化学メンター懇親会」を年会 2 日目の昼に開催することとし、折橋会員幹事を中心に準備を行うこととする。
- ・ 会則第五条の改正案について承認された。
- ・ 会則第六条の改正について、終身会員との差別化をはかるため、シニア会員の「会員歴 20 年以上」の条件を削除することが承認された。

1.4. オーサーシップおよび二重投稿に関する規定について(和文誌編集長)

- ・ 投稿規定に加える項目を明文化し、第 3 回評議員会で審議することとなった。

1.5. GS board memberへの日本地球化学会からの代表について

- ・ 益田評議員にお願いすることとなった。

1.6. 新WGの設置について

- ・ 来年の Goldschmidt conference の財政にも関係して、日本地球化学会の法人化(NPO 法人を含む)について、野尻副会長を座長として WG を設置することとなった。適したメンバーを募り、検討を開始することとなった。

2. 報告事項等

2.1. 庶務

2.1.1. メール審議・調査

- (1) 2015 年度 GJ 賞(3/9 承認)
- (2) 名古屋大学「宇宙地球環境研究所」拠点申請サポートレター(4/14 承認)
- (2) 第 2 回(2015 年)日中シンポジウムの中国開催(5/14 承認)
- (3) 「50 年会員」顕彰設立(5/17 承認)

2.1.2. 鳥居基金

- ・ H27 前期は、申請のあった 2 件(海外渡航 1 件、国内集会 1 件)のうち、2 件が採択された(2/27 評議員 ML へ報告)。

・H27 後期について現在募集中である。

2.1.3. GJ 賞

受賞候補論文が選考委員会により決定され、評議員会メール審議により承認された。

2.1.4. 学会賞等

学会賞 1 件、功労賞 1 件、奨励賞 4 件の応募があり、選考委員会にて現在審議中である。

2.1.5. GJ 科研費

・H26 年度実績報告書を、4 月 10 日に提出した。

・H27 年度交付申請書を、4 月 13 日に提出した。H27 年度の交付決定額は 390 万円である。

・H27 年度に中間評価が予定されている。

2.1.6. 科研費(公開講演会)

申請したが、不採択となった。

2.1.7. 広告

・本年度の和文誌広告掲載申込は、6 月 11 日現在で 3 社である。

・学会 HP への広告掲載に、新規 1 社の申し込みがあった。

2.1.8. 協賛・共催等の予定

[共催] 原子力総合シンポジウム 2015(主催:日本学術会議総合工学委員会、2015 年 7 月 16 日、日本学術会議講堂)

[協賛] 第 43 回可視化情報シンポジウム(主催:可視化情報学会、2015 年 7 月 21-22 日、工学院大学新宿キャンパス)

[共催] 第 59 回粘土科学討論会(主催:日本粘土学会、2015 年 9 月 3-5 日、山口大学理学部)

[協賛] NPO 法人地学オリンピック日本委員会(1 口 5 万円)

2.1.9. その他

・国際文献と 2015 年度業務委託契約書を取り交わした(2015 年 4 月 8 日)

・国立国会図書館のデジタル化資料に係る本文テキストデータの作成及び検索による提供に係る許諾(2015 年 5 月 7 日)

・電子的複製権の管理委託に関する覚書を提出した(2015 年 5 月 21 日)

・5 月 12 日に行われた日本化学連合事務局長会に、鍵総務幹事が代理出席した。

2.2. GJ

2.2.1. 発行・編集状況

(1) 発行状況(6 月 1 日現在)

2015 年 vol.49, No.2 が 4 月に、No.3 が 5 月に発行された。

(2) 編集状況(6 月 1 日現在)

投稿数:511 報(+58)、受理:175 報(40%)、却下:258 報(60%、取り下げを含む)、取り下げ:7 報、審査中:71 報、AE 選考中:0 報

2.2.2. その他

・Goldschmidt 2015 において GJ 賞表彰式および受賞講演を実施する。

・Goldschmidt 2015 において編集委員会を開催する。

2.3. 和文誌「地球化学」

2.3.1. 企画総説・特集企画の募集

A. 企画総説「地球化学の最前線」「授業で教えた地球化学」「最先端の分析・解析法」

B. 特集号の随時募集(年 1 回に限定しない)

2.3.2. 企画中の特集(12 月発行 vol.49, No.4 に掲載予定)

「福島原発事故から 4 年(仮)」

2.3.3. 発刊予定

vol.49, No.2(2015 年 6 月末発行予定)

企画総説「最先端の分析・解析法」1 報・受賞記念論文 2 報・博士論文抄録 2 報・学会ニュース

2.3.4. 編集状況

- (1) 受理済:1 報、査読中:3 報(企画総説 1, 受賞記念論文 1, 特集総説 1)
- (2) 依頼中(総説:1 報、受賞記念論文 2014 年分:3 報、2013-2006 年分:6 報)

2.4. 企画

2.4.1. 2015 年度年会(第 62 回大会)について

参加申し込みが開始した。特別セッション 3、基盤セッション 12 の提案があった。会期は 2015 年 9 月 16 日(水)~18 日(金)、会場は横浜国立大学教育人間科学部の講義棟などを予定している。学生発表賞のエントリーは、事前に入会手続きをお願いしたい。

2.4.2. 2016 年度年会について

2016 年 9 月 14 日(水)~16 日(金)に、大阪市立大での開催を予定している。要旨集を印刷しない方向で詰めを行うこととなった。

2.5. 広報

2.5.1. 講師派遣事業について

【平成 27 年実績】依頼のあった学校の件数は 5 校、交通費を希望した数は 1 校、講師が交通費の都合をつけたケースの数は 0 校で、全体として派遣実績は 3 校であった。

2.5.2. JpGU

- ・ JpGU ブースでの会員著書販売は、昨年度(4 書籍)よりも増えて 7 書籍の販売を行い、大変好評であった。また、和文誌「地球化学」の格安販売も行った。さらに、テラパブ社の協力のもと、直近 2 年分の「Geochemical Journal」論文 pdf 収録 CD-ROM の無料配布を行った。
- ・ 来年度は、JpGU ブースで入会申し込みができるようにすることとなった。

2.5.3. ゴールドシュミット 2015@プラハ

- ・ Goldschmidt 2015 において、地球化学会のブースを展示する予定である。

2.5.4. 年会プレス

- ・ 2014 年度日本地球化学会年会案内をプレスリリースである(H26.9.9)。チューリップテレビ(富山)他 3 件の報道があった。
- ・ 2015 年度日本地球化学会年会ウェブサイトが 6 月に公開予定である。

2.5.5. ニュース配信&地球化学ニュース

- ・ メールニュースにファイル添付はできないため、注意をお願いしたい。

2.6. 会計

- ・ 2014 年度決算は、GC2016 準備金 200 万円を除けば実質約 110 万円の黒字となった。
- ・ オープンアクセスの予算があまり使われていないので、さらに周知する必要がある(口コミ、JpGU ブースや年会でポスター掲示など)。

2.7. 会員

- ・ 会員数、入退会については別紙参照。
- ・ 「50 年会員」について、表彰年度の年会・懇親会は招待とする。

2.8. GC

- ・ 会議開催状況が報告された。
- ・ PV やウェブサイトのコンテンツ作成、スポンサーシップ・寄付金などの支援活動が、今後の課題として挙げられた。

2.9. TF2

- ・ これまでの取り組みと今後の計画について報告された。

2.10. TF3

- ・ TF2 とともに、今後の日本地球化学会の活動にとって重要なので、次の幹事会までに具体案を準備

してもらいように要請した。平田評議員・鈴木評議員から提出された、TF3 の最終案を作るための会議を開催することも了承された。

2.11. JpGU 環境災害対応委員会

- ・ 5月27日に開催された会議内容について、報告された。

2.12. 今後の幹事会・評議員会予定

- ・ 2015 年第 3 回幹事会: 8 月 29 日(土)14-18 時@JAMSTEC 東京事務所
- ・ 2015 年第 3 回評議員会: 9 月 15 日(火)15-19 時@TKP 横浜駅西口カンファレンスセンター ルーム 4
- ・ 2015 年第 4 回評議員会(引き継ぎ評議員会): 9 月 18 日(金)昼@横浜国立大学
- ・ 2015 年第 4 回幹事会(引き継ぎ幹事会): 11-12 月

(庶務幹事・山岡香子)